

&lt;学校教育目標&gt;

さわやかに、かしこく、たくましく未来を拓く見初っ子の育成

## 2学期もさわやかに

校長 川本 朋子

学校に、子どもたちのにぎやかな声が戻ってきました。

この夏は、連日、熱中症警戒アラートが発表されるほどの暑い日が続きました。日本各地においては、大雨による災害も起こり、無事を祈るような毎日でした。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況から、療養中の方々の大変さや医療従事者等関係者の皆様のご苦労に思いを寄せる日々でした。

そのような中で迎えた2学期。「さあがんばるぞ!」という気持ちをもちたいところですが、先々のことを考えると不安が全くないとは言えません。そんな時、心をほっとさせるような光景を思い出しました。

夏休みに入って、しばらく経った時のニュース。プロ野球のオールスターゲームでの1コマ。各チームのマスコットキャラクターが勢ぞろいする中で、「つば九郎」の姿がありませんでした。(どこの球団のキャラクターか、ご存知でしょうか。)新型コロナウイルスに感染し参加できないとのこと。すると、他のチームのキャラクターたちが、「つば九郎」の人形を抱きかかえ一緒にイベントに参加しているのです。そのキャラクターたちから「大丈夫。一緒だよ。」という声が聞こえてくるようでした。温かい気持ちになりました。

もう一つ。「人権の花」としてまいたひまわりの種から、元気な芽を出し、今は見上げるほどに大きくなった見初小のひまわり。玄関横の円形花壇や校地内のあちこちで花を咲かせています。ある日、ふと見てみると、少し様子の違うひまわりを見つけました。他のひまわりは1本の茎に大きな1つの花。ところがそのひまわりは、1本の茎からたくさんの茎を伸ばし、小さいながらも多くの花を咲かせています。素敵なのは、周りのひまわりもそのひまわりも、堂々と元気よく陽の光を受けながら咲き誇っているのです。「咲くことがうれしくてたまらない。」というように。どんな姿でもどんな咲き方をしている、見る人の心を喜ばせる花の力はすごいですね。

こうして、マスコットキャラクターたちの計らいやひまわりの懸命に咲く姿に、勇気ももらいました。みんなで支え合う気持ちや伸びていこうという前向きな心があれば、きっと困難なことも乗り越えられると信じています。

2学期も子どもたちの成長にとって意義のある様々な教育活動を予定しています。その都度、状況を見極めながら、より良い方向へ進むことができるように努力します。皆様も感染症対策に引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

さあ、2学期もさわやかにスタートです!

夏休みの間に、地域の方々や体育施設開放利用者の皆様に、花壇の水やりや草抜きのご協力をいただきました。ありがとうございました。美しく咲いている見初小の花壇をいつでも見に来られてください。



2022/08/